

備 風

BI

FU

2025・9月

岡山県環境整備事業協同組合



掲示板（事業活動）

第68回通常総会

令和7年5月27日 岡山プラザホテル

5月27日、岡山県環境整備事業協同組合の第68回通常総会が岡山プラザホテルにて開催され、組合員をはじめ関係機関の来賓も多数出席しました。

令和6年度の事業報告および決算報告、令和7年度の事業計画と予算案が順次審議され、すべての議案が可決されました。本年度は、環境・経済・社会が結合された持続可能な社会の実践、大規模災害時の支援体制の強化、2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、脱炭素化の推進および地域循環共生圏の構築を重点的に進めていく方針が確認されました。

また、国の環境行政が脱炭素や循環型社会の構築を加速させる中、組合としてもその動向を的確に捉え、地域特性を活かした地域循環共生圏の創造、健全な水循環の維持・回復などに取り組むこととしている。

具体的には、交付金制度を活用した浄化槽の設置、単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換PR。浄化槽維持管理、清掃料金について原価計算に基づき算定し経営の安定化と顧客からの信頼を獲得。組織の充実強化、さらに全国組織との連携により問題発生時の適切な対応、最新情報の提供等に全力をあげることが予定されています。

さらに、10月24日に開催される全国大会への準備も進められており、全国の同業者との連携を深める貴重な機会として、期待が高まっています。

牧生夫理事長は「私たちの原点は地域住民の暮らしを支えること。時代の変化に柔軟に対応しつつ、確かな技術と信頼で応えていきたい」と挨拶し、会場からは力強い拍手が送られました。

総会後は懇親会が行われ、参加者同士が交流を深めながら、今後のさらなる連携について意見が交わされました。

（松本 宏行）



第50回岡山県環境整備事業協同組合 青年部通常総会

令和7年5月16日 後楽ホテル

令和7年5月16日、岡山県環境整備事業協同組合青年部は、後楽ホテルにて第50回通常総会を開催し、組合員および関係者が集まった。

開会にあたり妹尾専務理事が「近年、徐々に進んでいる人口減少にどう対応するか。我々の業界にとって、このことはこれからの大きな課題となるだろう。」と挨拶を述べられた。

今年度の10月に第21回全国大会が岡山県で開催される。本総会では、開催県として我々青年部の連携の確認をし、大会を滞りなく行えるように意思疎通を図った。

他団体青年部である岡山県青年中央会においては、「全国環境連青年部事業への参加や他地域の青年部組織との交流を行うとともに、青年中央会およびその他の経済団体とも連携し、交流を深める。」と全員で話し、他団体の活動も重要視した。

総会が終わり、懇親会では畑英男理事から「青年部の皆さんがこれからも仲良く活動できますよう」と乾杯の挨拶を賜り、盛大に開催した。

(中山 雅統)



第61回全国環境連中国地区協議会通常総会

令和7年7月18日 山口県

令和7年7月18日山口県にて、第61回中国地区協議会通常総会が開催された。

はじめに中国地区協議会会長、大川様より挨拶を頂戴し、議長に桂・上田両名が選任され、議事に入り、第1号議案から第6号議案まで原案通り承認された。

最後に次回開催県である島根県理事長米山様より閉会の挨拶があり、滞りなく終了した。

休憩をはさみ、来賓の方々をお招きし、山口県福島副理事長より開会の挨拶、大川会長から会長挨拶を頂戴し、式典が進行された。

優良従業員表彰の後、来賓祝辞を山口県知事様（代読）、山口県議会議長様（代読）よりご祝辞を賜り、最後に山口県副理事長川元様より閉会の挨拶がなされた。

その後懇親会に移り、山口県理事長山田様より挨拶を頂戴し、乾杯の発声を岡山県副理事長八田様より頂いた。

山口県の地酒を楽しみつつ、組合員同士の懇親を深めながら有意義な時間が過ごせた。

最後に次回開催県である島根県副理事長富田様より閉会の挨拶があり、三本締めで盛会裏に終了した。

(藤村 正太郎)



行事予定

令和7年9月17日	全国環境連第3回理事会（岡山）
10月1日	第37回全国浄化槽大会（東京都）
10月7日	組合第4回常任会・理事会（組合研修室）
10月15日～16日	第39回全国浄化槽技術研究集会（水戸市民会館）
10月24日	第21回全国大会（岡山：岡山プラザホテル）
11月26日	全国環境連第4回理事会
12月9日	組合第5回常任会・理事会（組合研修室）
令和8年1月14日	全国環境連第5回理事会・新春懇談会（東京）
1月28日	全国環境連中国地区協議会第4回執行部会（リモート会議）
1月30日	組合新年会・第6回常任会・理事会（ANAクラウンプラザホテル岡山）
3月18日	全国環境連第6回理事会（東京）
3月25日	全国環境連中国地区協議会第5回執行部会（リモート会議）
3月27日	組合第7回常任会・理事会（組合研修室）

シリーズ第61回 水と暮らし

津本 康寛

私たちの暮らしは、「水」によって支えられています。蛇口をひねれば当たり前に水が出てくる日本。しかし、地球規模で目を向ければ、安全な水へのアクセスは決して当たり前ではありません。環境汚染や気候変動は、世界各地で深刻な水不足を引き起こし、人々の生活を脅かしております。日本も例外ではなく、豊かな水源を持つ一方で、近年は集中豪雨による水害が頻発し、私たちの暮らしを脅かしています。また地下水の汚染や、農業用水、

工業用水とのバランスなど、水を取り巻く課題は複雑化しております。また生活排水や産業排水は、水質汚染の大きな原因となります。一人ひとりの節水意識はもちろん、環境に配慮した製品を選ぶ、排水処理の仕組みに関心を持つなど、私たちにできることは少なくありません。また世界に目を向ければ、水不足は紛争や貧困の深刻化にも繋がっております。遠い国の出来事と思わず、日本の豊かな水資源を大切に使い、国際協力や技術支援を通じて、世界の水問題解決に貢献していくことも重要です。日本では私たちの先人たちが築き上げてきた水利システムや、水を大切にする文化を受け継いでおります。しかし、気候変動という新たな脅威に立ち向かうためには、過去の経験だけでなく、最新の技術や知識を取り入れ、持続可能な水の利用を目指す必要があります。水は、私たちの暮らしの安定に不可欠な存在です。今一度、水との関りを深く考え、私たち一人ひとりができることを実践していくことが、未来の世代への責任と言えるでしょう。

活 動 報 告

R7. 3.12 全国環境連第6回理事会（東京）	6.19 （一社）岡山県浄化槽団体協議会第1回理事会
3.18 全国環境連中国地区協議会第5回執行部会（リモート会議）	通常総会（岡山市）
3.25 組合第7回常任会・理事会（組合研修室）	6.25 組合第2回常任会・理事会（組合研修室）
3.27 （一社）岡山県浄化槽団体協議会理事会	7.18 全国環境連中国地区協議会第61回総会・第2回執行部会・理事会（山口市）
5. 2 令和6年度組合会計監査（組合事務所）	7.23 全国環境連第2回理事会（東京）
5. 9 組合第1回常任会・理事会（組合研修室）	7.28 令和7年度浄化槽管理士研修会（岡山市：岡山コンベンションセンター）
5.14 全国環境連第1回理事会（東京）	8. 5 組合第3回常任会・理事会（組合研修室）
5.27 第68回組合通常総会（岡山市）	8.18 （一社）岡山県浄化槽団体協議会第1回検査委員会（岡山市）
6.12 全国環境連中国地区協議会第1回執行部会・理事会（岡山市）	8.20 全国環境連中国地区協議会第3回執行部会・理事会（リモート会議）
6.18 全国環境連通常総会（東京都）	

編集後記

本号では、第68回通常総会をはじめ、青年部・中国地区協議会の活動報告をお届けしました。いずれの会合においても、環境保全と地域の持続的発展を見据えた議論が活発に行われ、組合員一人ひとりの意識の高まりが感じられました。特に、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みや地域循環共生圏の構築は、これからの環境整備事業における重要なテーマです。仲間との絆を深めながら、変化の時代に柔軟に対応し、地域社会に貢献できる組織づくりを目指してまいります。今後とも皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

BIFU

Vol.64

発行日	令和7年9月
発行	岡山県環境整備事業協同組合
編集	機関紙担当理事 妹尾 芳訓
住所	岡山市南区山田291-2
tel/fax	086-282-6455/086-282-6685
E-mail	okakan01@poem.ocn.ne.jp
印刷	(有)エーピープランニング